

広報

2013.JULY

あつま

7

No.731





お祭りって、やっぱり最高だね！

第41回あつま田舎まつり(同運営実行委員会)が6月15、16日の両日、表町公園などの厚真市街地で開かれ、2日間で延べ2万人が来場しました。
時折雲が顔を出したものの、両日もお天気に恵まれ、会場は終日まつりを楽しむたくさんの来場者でにぎわっていました。
前夜祭では、同運営実行委員会副実

行委員長長の山田英雄町土地改良区理事長の宣言で開幕。田舎まつりの風物詩『田舎まつり音頭パレード』でまつりに弾みをつけ、市街地の夜空を彩る花火で締めくくりました。
本祭では、ゲストの高山巖さんと岩崎良美さんによるステージが始まる
と一番の盛り上がりを見せ、美しい歌声にお客さんもうっとり。会場からは大きな拍手が起っていました。

田舎まつり

第41回

2013.6.15(土)~16(日) フォトスケッチ



第41回田舎まつりにあたり ご寄付・ご協賛にお礼申し上げます

第41回田舎まつり運営実行委員会

〔町外寄付〕
 ダイン設計 三共舗道 パブリックコ
 ンサルタント 上山試維工業 地崎道路
 北海道朝日航洋 南南川商店 丸北大
 金産産 西村建設設計事務所 世紀東急
 工業 創建設 日水コン フクタカ工
 業 御宮本工業所 御シン技術コンサル
 フジクリン工業 御日本工務 田井自動
 車工業 共和コンクリート工業 日本道
 路建設 御タナカコンクリート工業 御信和道
 路建設 岩倉建設 北海道石油共同備蓄
 御山本浄化興業 苦小牧ヤクルト販売
 兼中建設 御電気工事西川組 苦東石油備
 蓄 御新興電機 鹿島建設 西田司法書
 士事務所 御上神田構造設計事務所 御花ア
 御山口工業所 盛興建設 御アトリエア
 トキワ地研 御I・TECソリューション
 ズ 御進興工業 御開発工務社 御高橋建設
 御サタケ 御大東建設 国策機工 御西川
 衛生社 御西水産 新栄クリエイト 御清川
 堂印刷 御NIPPO道南統括事業所 御
 北弘電社 御建築工房 東日本設計 北海
 土建工業 御勝田組 道栄建設 相田開
 発 御幸辰建設 シンバタ技術コンサル
 ツ 御住拓工業 御ビーシステム 御鉄
 建設 御武井工業 御朝日工業社 御澤高
 庄コンクリート 御ニオン測量設計 御
 成友設備 御東海建設 御拓北電業 御伊藤
 測量事務所 パナソニックシステムネット
 ワークス 御北電興業 御道失環境セン
 ター 一般財団法人北海道電気保安協会

〔町内協賛〕
 とまこまい広域農業協同組合厚真支所 苦小
 牧広域森林組合 厚真町土地改良区 厚真町
 商工会 厚真ライオンクラブ 厚真町議会
 議員会 厚真町農業委員会親睦会 厚真町役
 場副町長 厚真町教育委員会 厚真町教育委
 員会教育長 厚真町役場課長 厚真町役場

親睦会 苦小牧信用金庫厚真支店 あつまハ
 ス 御いぶり農業共済組合 あつまクリニッ
 ク ハッピー調剤薬局 あつま食品 御新田
 産業 御藤江産業運輸 御齊藤石材 御小寺
 電気 スナック愛恋 三國電機商会 御中川
 商店 厚真オートサービス 御繁富工務店
 苦東厚真事業所 厚真歯科 御佐藤組 御丸
 斗工業 北辰公業 御森田産業 御木本建
 設 御今多建設 御矢野建設 御丸野野沢組
 御森本工務店 御山崎組 御金谷造園 御曾
 我造園 御厚信電機 御山岡建設工業 御武
 山工務店 御佐々木重機工業 日本ホワイト
 フォーム 御札幌事業所食品工場 御新星自動
 車整備工場 御厚真ファーム 御丹羽林業
 御幅田測量設計 御市原精肉店 御藤井商店
 まこと商事 藏重自工 御東電機商会 高田
 旅館 中島食堂 木村米穀店 岡部薬局 ス
 ナック英美 潮騒 焼鳥おやじ ドライブイ
 ン本郷 黒田商店 御坂本商事 御鬼頭米穀
 店 江戸っ子 桂田科クリニク JAとま
 こまい広域役員厚真地区親睦会 北海道パ
 ワーエンジニアリング 御沼田重機 御鶴川
 漁業協同組合厚真支所 御厚真燃料 御富士
 工業 御講神組 木村古物店 みたに美容室
 御山田商店 御フードあつま 高船 ぼん理
 容院 長谷川写真館 御ケイエス保険サービ
 ス厚真店 御梅原商店 佐々木商店 御厚真
 公益社 御大西建設工業 御北海道ポタ厚
 真営業所 御岩砂工業所 苦小牧民報社厚
 真支局 あつまスタンプ会 佐藤新聞店 穴
 田米穀店 瀬戸商店 折坂商店 Aコープ上
 厚真店 御上厚真 御小川商店 御齊藤水産
 大浦木工場 御厚真自動車整備工場 さとう
 理容院 御西鶴産業 中セキ北海道厚真営業
 所 北海道電力御苦東厚真発電所 苦東コー
 ルセンター 御本店事業所 ノムラ産業 御名
 張板金加工所 御ベント&メタルワーク 矢
 倉 御中島自動車整備工場 御手嶋板金工業
 金野技研工業 町内34自治会
 計221件・順不同・敬称略(6月30日現在)



厚真町公式キャラクター 名前は「あつまるくん」に決定!

6月16日、第41回あつま田舎まつりの本祭ステージで、厚真町公式キャラクターのネーミングが発表されました。
 最初に、キャラクターのネーミング選考を行った、若手町民で構成される「厚真町タウンセールスプロジェクト」を代表して桜井裕司さんが選考理由などについて述べたあと、「あつまるくん」のネーミングを発表しました。
 続いて、「あつまるくん」の名付け親（応募者）4名がステージにあがり、宮坂町長から表彰状と賞品「あつまるくんまんぷくセット」の目録を受け取りました。
 このほかにも、あつまるくん誕生記念として、田舎まつりパレード参加者や会場で「あつまるくんうちわ」の配布や「あつまるくんヨーヨー」などが用意され、会場に足を運んだ方たちへ「あつまるくん」がお披露目されました。
 「あつまるくん」の着ぐるみは現在制作中です！8月18日（日）開催の「集まりンピック」で皆さんへお披露目する予定ですので、楽しみにしてくださいね！



あつまるくんです！
 よろしくね☆

【名付け親の皆さん】
 堀田祐美子さん(本郷)
 山岡 明美さん(表町)
 渡辺 晴美さん(豊沢)
 大浦 久子さん(朝日)

6月10日

平成25年第2回定例会

会

議

平成25年第2回定例会が6月10日に開催されました。今回審議されたのは、平成25年度各会計補正予算など、議案15件、報告6件、承認1件で、いずれも原案どおり可決されました。その主な内容についてお知らせします。

議案

一般会計予算
54億9,177万6千円に

平成25年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ1,877万6千円が追加され、総額で54億9,177万6千円になりました。

追加補正されたものは、次のとおりです。

- 【追加】
- ・IRU事業（基盤整備工事） 471万5千円
- ・予防接種事業 64万円
- ・厚真町TPP協定対策連絡会議活動補助金 94万2千円
- ・新ビジネスモデル創造就業 257万3千円
- ・高丘本線道路整備事業 270万円
- ・厚真高等学校教育振興会補助金 333万7千円
- ・スクールバス運行管理費 204万7千円

【減額】

- ・学校給食センター費 212万5千円
- ・公共下水道事業特別会計繰出金 13万3千円

介護保険事業特別会計予算
4億8,036万7千円に

平成25年度厚真町介護保険事業特別会計予算は、歳入、歳出それぞれ366万7千円が追加され、総額で4億8,036万7千円になりました。

追加補正されたものは、次のとおりです。

- 【追加】
 - ・介護給付費支払準備基金積立金 336万9千円
 - ・補助金等返還金 29万8千円
- 公共下水道事業特別会計予算
1億7,357万7千円に
- 平成25年度厚真町公共下水道事業特別会計予算は、歳入、歳出それぞれ12万3千円が減額され、総額で1億7,357万7千円になりました。

《審議された内容》

番号	議案	件名
1	議案1	厚真町防災会議条例の一部改正
2	"	厚真町災害対策本部条例の一部改正
3	"	厚真町税条例の一部改正
4	"	厚真町こども園の設置及び管理等に関する条例の一部改正
5	"	厚真町国民健康保険条例の一部改正
6	"	厚真町道路占用料徴収条例の一部改正
7	"	厚真町議会委員会条例の一部改正
8	"	厚真町議会会議規則の一部改正
9	"	北海道市町村総合事務組合規約の一部変更
10	"	北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の一部変更
11	"	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
12	"	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について
13	"	平成25年度厚真町一般会計補正予算
14	"	介護保険事業特別会計補正予算
15	"	公共下水道事業特別会計補正予算
承認1	承認1	専決処分の承認（平成24年度厚真町一般会計補正予算）
報告1	報告1	厚真町土地開発公社の業務等の報告
2	"	情報公開条例及び厚真町個人情報保護条例の運用状況の報告
3	"	予算の繰越（平成24年度厚真町一般会計（繰越明許費））
4	"	予算の繰越（平成24年度厚真町簡易水道事業特別会計（繰越明許費））
5	"	所管事務調査報告（各常任委員会）
6	"	現金出納例月検査の結果報告

減額補正されたものは、次のとおりです。

【減額】

- ・公用車管理事業 12万3千円

鯉沼辺地に係る公共的施設の総合整備計画を変更

農道整備事業により昭和60年から平成9年にかけて改良・舗装工事を行った町道厚南開拓線について、近年のほ場整備事業、国営かんがい排水事業、河川改修事業に伴い大型車両の走行が増加したことから、路面および路盤の沈下や農業用排水横断管等との境界舗装面に段差が生じているため、平成22年度から平成26年度までの5年間の総合整備計画を変更し、改良・舗装工事を行うことになりました。

■ 厚真町字鯉沼
■ 地域の中心の位置
厚真町字鯉沼138番地6

富里辺地に係る公共的施設の総合整備計画を策定

厚真地区と上厚真地区簡易水道の統合と未給水区の解消を図るため、また、不足する水量と石油混入が懸念される軽舞川の代替として水源を厚幌ダムに

求め、水質、水量的に安定した水源の確保を図るための施設の建設を富里地区で行うため、新たに平成25年度から平成29年度までの総合整備計画を策定することになりました。

■ 厚真町字富里
■ 地域の中心の位置
厚真町字富里187番地8

承認

平成24年度一般会計補正予算の専決処分を承認

寄附金の採納に伴い基金積立を行うため、平成25年3月26日に専決処分された平成24年度一般会計補正予算について承認されました。

専決処分により、平成24年度厚真町一般会計予算は、歳入、歳出それぞれ100万円が追加され、総額で63億2,877万2千円になりました。

追加補正されたものは、次のとおりです。

報告

平成24年度の
情報公開請求件数は7件

町情報公開条例と町個人情報保護条例の規定に基づき、平成24年度分の運用状況が報告されました。

■ 厚真町情報公開条例の運用状況

- ・公文書の公開請求件数 14件
- ・不服申立て件数 0件

■ 厚真町個人情報保護条例の運用状況

- ・個人情報の開示請求件数
- ・個人情報の訂正等請求件数
- ・個人情報情報の取扱いは是正の申出件数



いずれも0件

12事業の予算を平成25年度へ繰り越し

平成24年度一般会計および簡易水道事業会計の次の12事業の予算を、繰越明許費として平成25年度へ繰り越しました。

- ◆ 繰越明許費（一般会計）
- 1 情報発信事業
- 2 低温貯蔵・常温集出荷貯蔵施設整備事業
- 3 土壌診断施設整備事業
- 4 軽舞地区道営ほ場整備事業
- 5 東和地区道営ほ場整備事業
- 6 豊沢地区道営ほ場整備事業
- 7 豊共第1地区道営ほ場整備事業
- 8 豊共第2地区道営ほ場整備事業
- 9 農業体質強化基盤整備促進事業
- 10 新町フォークラム線道路整備事業
- 11 橋梁長寿命化事業
- 12 計6億2,625万8千円
- ◆ 繰越明許費（簡易水道事業特別会計）
- 1 統合簡易水道事業 計48万4千円

繰越明許費とは、あらかじめ年度内に経費を使用し、終わらないおそれがあることが予想されたものについて、予算の定めるところにより繰り越すことを

いいです。

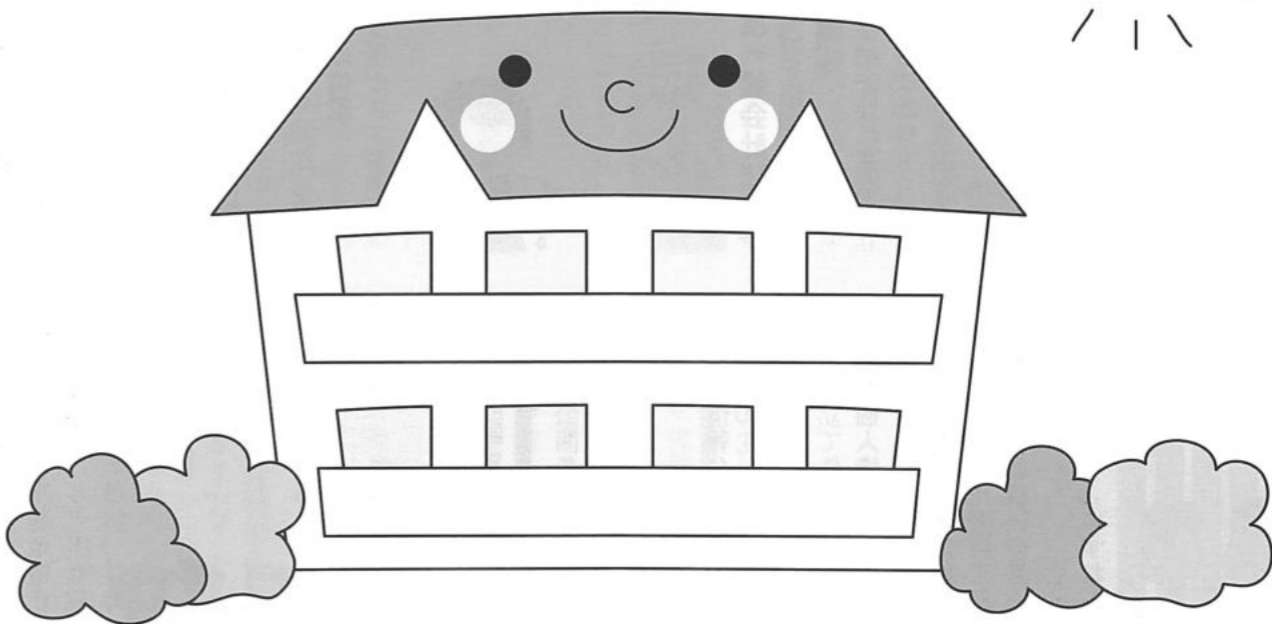
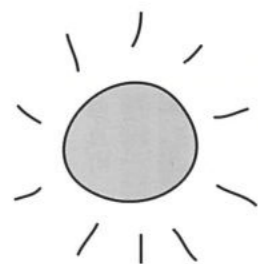
各常任委員会から調査事項などを報告

- 総務文教常任委員会（今村昭一委員長）
開催日 4月22日
〔事務調査〕
- ① 防災訓練事業について
- ② まちなか交流館（仮称）について
- ③ 「北海道水資源の保全に関する条例」に係る水資源保全地域の指定状況について
- ④ 厚真高等学校への支援について
- 産業建設常任委員会（木戸嘉則委員長）
開催日 4月23日
〔事務調査〕
- ① みそ加工施設と販売状況について
- ② 地域おこし協力隊について
- ③ 集落支援員設置事業について



アパート建設をお考えの方 太陽光発電システムの設置をお考えの方へ…

町の補助制度を ご利用ください



町では、町内の対象区域に民間アパートを建設する方（法人・個人）に対して、建設費を補助する支援事業を行います。（期間限定）

また、「住宅太陽光発電システム設置補助事業」の補助額等を変更し、ご家庭へ太陽光発電システムを設置しやすく・ご利用しやすいよう見直しを行いました。

アパートの建設や太陽光発電システムの設置をお考え中の方は、ぜひこの機会にご利用ください。

厚真町民間賃貸共同住宅等 建設支援について

新たに町内の次の対象区域に民間アパートを建設する方（法人・個人）に対して、建設費の補助を行う期間限定（平成25年度のみ）事業です。

賃貸共同住宅等を建設する方に対して予算の範囲内で補助を行うことで、民間資金を活用した賃貸共同住宅等の建設を促進し、町外からの転入者の増加に対応するなど、定住化の促進を図ることを目的とします。

家族向け世帯等が入居できるアパートを建設する際に、町から建設費の補助を行います。

【対象区域】

ア 表町分譲地（ハートフルタウン）

イ 上厚真市街地（市街化区域内）

【対象・補助金額等】

① これから建設する賃貸共同住宅等で、1LDKと2LDKで構成する住棟。

② ①の条件を満たしたものに、1戸当たり、1LDKタイプ110万円、2LDKタイプ130万円（ただし、1申請当たりの上限金額は720万円です）。

認定申請に必要な書類

認定申請書に、次の書類を添付してください。

【必要書類】

- ① 事業計画書および事業予算書
- ② 設計図書
- ア 建物および駐車場、物置等の附帯設備の配置図
- イ 建物の平面図
- ウ 建物の平面図
- エ 建物の全体および各住戸の床面積求積図
- ③ 印鑑証明書
- ④ 納税証明書
- ⑤ 申請者が個人の場合は、所得証明書
- ⑥ 申請者が法人の場合は、法人登記簿謄本または履歴事項全部事項証明書および直近の決算書類
- ⑦ 誓約書兼同意書
- ⑧ 住民票
- ⑨ その他町長が指定する書類

交付申請に必要な書類

交付申請書に、次の書類を添付してください。

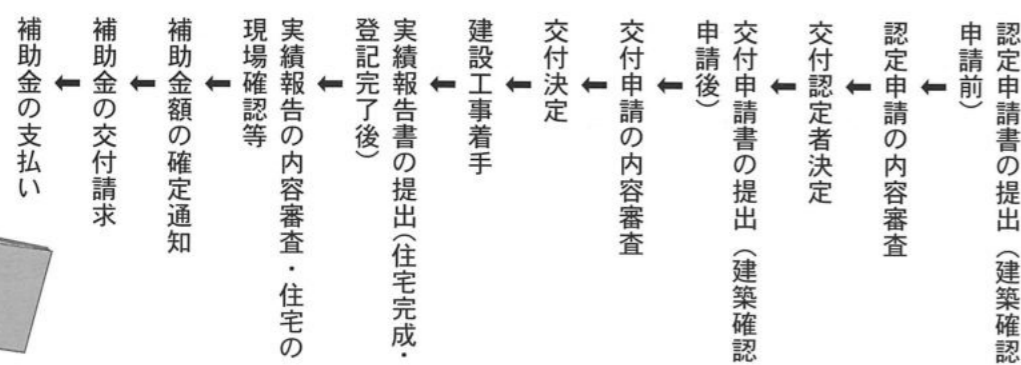
【必要書類】

- ① 建築基準法第6条第1項に基づく建築に係る確認済証の写し（原本提示）

手続きの流れ

申請から補助金を受け取るまでの手続きは次のとおりです。

【手続きの流れ】



交付認定（交付希望者申し込み）受付期間について

補助金の交付を受けたい場合には、まず交付認定を受ける必要があります。（申し込みが必要になります。）

【申し込み受付期間】

平成25年8月20日（火）まで

※複数の希望者がいる場合は、町内在住の方を優先とし、抽選により決定します。

※また、対象区域アとイそれぞれの区域ごとの抽選とします。

【交付認定者の決定】

平成25年8月30日（金）

【交付申請受付開始日（認定者）】平成25年9月2日（月）

対象となる

『賃貸共同住宅等』とは？

対象となる『賃貸共同住宅等』とは、建築基準法に規定する共同住宅または長屋で、次の要件を全て満たしている住宅です。

【対象住宅】

- ① 建設する1棟につき、2以上の戸数を有する世帯向けの住棟整備をすること。
- ② 各戸が居間のほか、1以上2

以下の居室を有し、各戸が賃借人となる者以外に同居する者を居住させるために十分な広さを有するものであること。

（おおむね（10%範囲）1LDKで50㎡、2LDKで60㎡）

③ 各戸に玄関、便所、浴室および台所が設置されていること。

④ 1戸あたり車1台以上の駐車場（アスファルト舗装または同等以上の構造によるものに限る。）および、おおむね2平方メートル以上の広さの物置を設置すること。

⑤ 建築基準法の基準に適合する住宅であること。

⑥ 各戸について一般に募集を行い、当該募集者との賃貸借契約の締結により入居者を決定するものであること。

⑦ 次の附帯施設の設置条件等を満たしていること。

(1) ゴミステーションを設置すること。（町の関係課等との協議に基づき必要な措置を講ずること。）

(2) 入居者へ対して、地域活動への積極的な参加および協力を要請すること。

(3) 賃貸共同住宅等及び附帯設備に関し、環境不良の状態にならないよう、維持管理等必要な措置を講ずること。

※平成26年3月31日までに住宅

補助の対象となる方

補助の対象となるのは、町の対象区域内で賃貸共同住宅等を建設し、その所有者となる法人または個人であることと、次の要件を全て満たしている方です。

- ① 建設する賃貸共同住宅等が専ら自己もしくは自己の親族または特定の事業者等の従業員等に限定して入居させるためのものでない方。
- ② 公租公課（※）に滞納がない方。
- ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団の構成員でない方。

※公租公課とは、国または地方公共団体によって公の目的のために賦課される金銭負担の総称。公租は租税、公課は租税以外の負担金を指します。

町では、町内の対象区域に民間アパートを建設する方（法人・個人）に対して、建設費を補助する支援事業を行います。（期間限定）



作品募集中

魅力発見！ 厚真の四季 フォトコンテスト



厚真町の四季折々に変化する風景写真やそこで営む人々、季節のお祭りなど、厚真町の魅力の詰まった写真を募集します。

応募された作品は、厚真町の観光ポスターやホームページ、SNS（ブログやフェイスブック等）などの広報媒体に使用されることになります。

自由形式部門

- 題材
厚真町内で撮影した写真で、厚真町の魅力が表現されている写真。
- 応募作品
スマートフォンや携帯、タブレット端末等で撮影した写真限定。データサイズは、JPEG形式で2MB以内。
- 応募点数 1人何点でも可
- 応募期間 平成25年6月10日(月)～平成26年2月10日(月)
- 応募資格
プロ・アマ・性別・国籍・年齢を問いません
- 応募方法
電子メールでの受付のみ。メールに氏名・住所・電話番号・撮影場所を記載し、写真1枚を添付。
- 賞品
最優秀賞 1点(厚真町特産品10,000円相当)
優秀賞 4点(厚真町特産品5,000円相当)
入選 数点(特産品)



観光ポスター部門

- 題材
厚真町内で撮影した写真で、厚真町の魅力が表現されている写真。
- 応募作品
○郵送の場合
4つ切りサイズ(ワイド可)、またはA4サイズ。単写真のみ。合成写真およびインクジェットプリンターで印刷したものは不可。
○デジタルデータの場合
JPEG形式で2MB以内のもの。
- 応募点数 1人何点でも可
- 応募期間 平成25年6月10日(月)～平成26年2月10日(月)
- 応募資格
プロ・アマ・性別・国籍・年齢を問いません。
- 応募方法
応募用紙に必要事項を明記した応募表を、作品1点につき1枚を写真裏側に貼付のうえ、応募先に送付(メール可)または持参してください。
- 賞品
最優秀賞 1点(厚真産米60kgと特産品)
優秀賞 4点(厚真産米30kgと特産品)
入選 数点(特産品)

【応募上の注意(両部門共通)】

- 応募作品は応募者本人が撮影したもので、他のコンテストに未発表のものとしします。
- 肖像権や著作権については、応募者の責任において了解が得られたものとし、肖像権の侵害などの責任は負いません。
- 応募作品の著作権は町に帰属し、各種PR媒体に使用されます。
- 応募者氏名については公表されますので、あらかじめご了承ください。
- 全応募作品は、ホームページやフェイスブックで随時紹介させていただく予定です。
- 応募作品の返却は行いません。
- 平成25年1月1日以降に撮影した作品に限ります。

【応募先・問い合わせ先】

〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地
厚真町役場まちづくり推進課 企画調整グループ フォトコンテスト担当(☎0145-27-3179(直通))
メール:boshu@town.atsuma.lg.jp(応募先メールアドレスです)

お知らせ

- ②設計図書
 - ア建物および駐車場、物置等の附帯設備の配置図(縮尺300分の1以上)
 - イ建物附近の見取図(縮尺任意)
 - ウ建物の平面図および立面図(縮尺100分の1以上)
 - エ建物の全体および各住戸の床面積積積図
 - オ土地に関する全部事項証明書の写し
 - カ住宅管理に関する書類(入居基準、賃借料予定額、賃貸契約書式、管理方式、地域活動計画、住環境配慮計画等)
 - キ建物、附帯設備等の工事見積書(内訳別)
 - ク賃貸共同住宅等の建設請負業者との工事請負契約書の写し
 - ク その他、町長が指定する書類



実績報告に必要な書類

- 実績報告書に、次の書類を添付してください。
- 【必要書類】
- ①事業決算書
- ②建物、附帯設備等の支払い領

その他(留意事項など)

- 補助金の申請・交付等にあたり、次のことに留意してください。
- 【留意事項など】
- ①補助金を目的外に使用し、またはその受ける権利を他人に譲渡し、もしくは担保に供してはなりません。
- ②次の各号のいずれかに該当したときは、補助金の交付決定を取り消すことがあります。
 - ア虚偽の申請その他不正行為により補助金の交付の決定を受けたとき。
 - イ要綱第7条第2項に規定する条件を故意に履行していないと認められたとき。
 - ウ要綱第15条の規定に違反したとき。
- エ補助金の交付決定を受けた



日から起算して10年を経過する日までの間に当該賃貸共同住宅等を取り壊し、もしくは改築し、または用途を変更したことにより賃貸共同住宅等の要件を欠いたとき。

カ賃貸共同住宅等の所有権の権限を他人に譲渡し、もしくは転売した場合で、補助金の交付の決定を受けた日から起算して10年を経過する日までの間に賃貸共同住宅等の要件を欠き、または新たな所有権が要綱第4条に規定する補助対象者の要件を満たしていないと認められたとき。

キ前各号に掲げる場合のほか、建築基準法または当該要綱に違反したとき。

ク交付決定を取り消した場合、すでに補助金交付されている時は、補助金の全部または一部を返還してもらうことがあります。

住宅太陽光発電システム設置支援について

住宅太陽光発電システムがより設置しやすくなります

町では、再生可能エネルギーの利用および省エネルギー化の推進、温室効果ガスの排出抑制による環境への不可の少ない循環型社会の構築を目的として『住宅太陽光発電システム設置事業』を行っています。

平成25年7月1日以降、国の補助制度による「補助金申込書」の提出分から、次のとおり補助額等を変更し、住宅太陽光発電システムをより設置しやすくなりました。

【補助金額】

- ・町内業者施工の場合 1KW当たり 10万円(上限額30万円)
- ・町外業者施工の場合 1KW当たり 7万円(上限額20万円)

ぜひ、ご利用ください。

詳しくは、厚真町ホームページをご覧ください。役場建設課建築住宅グループまでお問い合わせください。



【お申し込み・お問い合わせ】 役場建設課 建築住宅グループ

〒059-1692 厚真町京町120番地 ☎27-2325(直通) ☎27-2328

6月のまちの話題

2名が地域おこし協力隊・林業支援員に 永山尚貴さん・川瀬直親さんに委嘱状を交付



宮坂町長から委嘱状を受け取る永山さん

地域おこし協力隊・林業支援員の委嘱状交付式が6月14日、町長室で行われ、福島県出身の永山尚貴さん(40)と兵庫県出身の川瀬直親さん(42)の2名に宮坂町長が委嘱状を交付しました。

交付後、宮坂町長は「まずは地域に楽しんで住んでほしい。また、持っている知識を生かし、町の人との交流の中からいろいろなことを得て、経験を積み重ねていって」とエールを送りました。永山さんは「福島でブドウ農園を経営し、里山を利用した農業を目指していたが、震災の影響で難しくなり支援員になった。専門学校で林業や環境教育について学んだので、子どもが自然と触れ合える場づくりをしたい」、川瀬さんは「山が大好きで、20代のころから趣味の溪流釣りで厚真に来ていた。山は一度手を入れたら最後まで面倒を見なくてはいけない。それを伝えていきたい」と、意気込みを話していました。



今年も町内9会場 住民健診を実施

町が行っている住民健診が6月10日から13日、6月18日から20日までの日程で、町内9カ所の会場で行われました。今年の受診者数は、昨年より48人少ない1494人。この健診は、自らの健康状態を確認し健康の保持増進、生活習慣病の早期発見・治療を目的とするものです。健診業務に携わる岡澤保健師は「ぜひ年に一度はご自身の健康チェックをしてください」と話していました。



河川敷を花で飾ろう 今年も河川敷の美化運動

6月12日、厚真川左岸河川敷(新町)でコスモスの種まきが行われました。今年で10年目となるこの美化活動。参加した花フレンズ会員や町民ボランティア・町職員など25人が手分けをしながら種をまき、レーキを使ってかき入れていました。今年まかれた種は、昨年採取した種6kgと、新たに購入した3kgの計9kg。8月中旬以降には、河川敷がコスモスで鮮やかに彩られます。



浄化センターの花壇に花を植栽

厚真浄化センターで6月26日、花の植栽作業が行われ、ボランティアや浄化センター職員、役場職員計6人が前庭の円形花壇にマリーゴールドやサルビア、アゲラタム680株を植栽しました。

これは、浄化センター周辺の環境美化を目的に行われたもの。浄化センターでは今後、センター裏の敷地にひまわりの種をまく予定とのことで、8月過ぎには見ごろを迎えるとのことです。無料で見学できますので、ぜひ訪れてみてください。

豊丘120年の歴史がぎゅー

豊丘自治会が「120周年記念誌とよおか」を発行しました。

この記念誌は、豊丘地区に先人が入植してから昨年で満120年を迎えたことを記念して編さんされたもので、豊丘120年の歴史がこの1冊(190ページ)にぎゅーと収められています。また、豊丘の風景や家族の様子などを収録した2枚組のDVDも添えられています。

お問い合わせは、山路秀丘さん(☎28-3452)まで。



Town Topics

今後も仲良く未来に向かって発展を 姉妹都市提携30周年を記念してモミジとコブシを植樹



植樹をする宮坂町長と小沢市長



6月16日、つたえり公園(京町)で『厚真町・奥州市姉妹都市提携30周年記念植樹』が行われ、厚真町の木・コブシと奥州市の木・モミジが植樹されました。

植樹式には、宮坂町長や小沢昌記奥州市長ら厚真町と奥州市の関係者約30人が出席。植樹にあたり宮坂町長が「この30年にわたる先輩たちのご努力に敬意を表し、次代を引き継ぐ者として責任と努力を果たしていきたい。これからもコブシとモミジが切磋琢磨して、両市・町の幸せと発展を見守っていければ」とあいさつ。続いて、小沢昌記奥州市長が「皆さんがたくさんお集まりいただけると素晴らしい場所に、30周年を記念して両市・町の木が植樹できるということは大変ありがたいこと。この植樹を契機として、今後も両市・町が仲良く未来に向かって発展することを祈念します」とあいさつしました。

その後、小沢市長、宮坂町長、渡部町議会議長、渡辺奥州市議会議長によって、コブシとモミジの植樹が行われました。

地域貢献しながら絆を深める 新入社員がボランティア

6月24日、株式会社フジトランスコーポレーション(名古屋市)の2013年度新入社員研修が2泊3日の日程で行われ、初日に厚真町内でボランティア活動を実施しました。

今回の研修は、グループ関連会社の厚真ファームが町内にあることから企画されたもので、今年4月採用の新入社員19人が4班に分かれ、本郷や新町などの道路沿いで空き缶拾いを行いました。新入社員の皆さんはこの研修後、7月1日付で各配属先に配置されるということで、地域貢献しながら同期同士で絆を深める作業となったようでした。



分別しながらごみを拾う新入社員



桜の苗木に囲いをつける役員ら

厚真川河川改修促進期成会が 富里・吉野の河川敷に桜を植樹

厚真川河川改修促進期成会(木戸正人会長)が6月5日、富里地区と吉野地区の厚真川沿いに桜を植樹しました。

富里地区では、期成会役員と河川改修工事を行っている株式会社小金沢組(苫小牧市)の職員が、共同でハビウ川と厚真川の合流点の河川敷に桜を7本植樹。また、吉野地区でも厚真川の河川沿いに桜を8本植樹しました。

この事業は、地域住民の憩いの場づくりと環境整備を目的に同期成会が昨年11月から行っているもので、今回が2回目の植樹となりました。



園長先生が待つゴールを目指して走る園児たち

盛り上がった！上厚真連合大運動会

宮の森保育園（佐藤秋夫園長）・さくら保育園（金光朋充園長）・上厚真小学校（油谷論校長）合同の上厚真連合大運動会が6月22日、上厚真小学校グラウンドで行われ、園児や児童134人が徒競争や遊戯などを行いました。徒競争を皮切りに、5・6年生による競技「借りるなら…今でしょ！！」では、児童が数字が書いてあるカードを引き、先生から出される「ワイルド&マッチョな男性」「カラオケが上手な人」など、お題に合った人をカードの数と同人数連れてゴールへ。お題が発表されると自ら名乗り出てくる父母らもいて、大いに盛り上がっていました。

花で彩られた道で皆さんをお出迎え

6月6日、今年度で5回目となる「厚真市街地環境整備事業」の一環として、道道千歳鶴川線ほか市街地の沿道の花の植栽が行われ、花フレンズ、西町・南町自治会員、町商工会員、各事業所員、町民ボランティア、町職員など約40人が作業を行いました。

参加者は、土に残っている根を取り除き、花の苗を一本一本丁寧に植え付け、1時間ほどの作業に汗を流しました。

今年度の植栽区画は81区画で、シロタエギクやペチュニア、サルビアなどが植栽され、道行く車や人たちを花でお出迎えしています。



花苗を一つひとつ丁寧に植栽するボランティア



優勝を目指し真剣な表情で球を打つ選手

自治会対抗PG大会 優勝は南町A

6月27日、新町パークゴルフ場で「自治会対抗ナイターパークゴルフ大会（夏季）」が行われ、13自治会から17チーム74人が出場し、日ごろの練習の成果を発揮するとともに交流を深めました。

曇り空で時折霧雨も降る中、各組に分かれた選手たちは、なごやかな雰囲気の中にも打球の際は真剣な表情でプレーをしていました。

【団体】優勝/南町A（スコア201【HC+4含む】）、2位/新町A（スコア217【HC+6含む】）、3位/本郷A（スコア217）【個人】男子優勝/小路幸則（南町A）、女子優勝/幅田三恵子（アサヒスーパー）

練習の成果を披露 つみき運動会

こども園つみき（宇佐美修一園長）の運動会が6月29日、京町公園グラウンドで行われ、園児たちが元気いっぱい練習の成果を披露しました。2・3歳児と保護者による「親子でワン・チューニャン・ポックリ」では、3チームに分かれ、親子でイヌ・ネコ・ネズミのポックリを履いてリレー。最後にゴールしたネズミチームには、お友だちから大きな声で「がんばれ！がんばれ！」と声援が送られていました。年長児の「きりん体操クラブ「目指せ金メダル」」では、年長児が日ごろの練習の成果を発揮して見事な姿を見せ、大きな拍手が送られていました。



紅白玉入れでは白組が勝ちました。紅組残念！

「あつまるくん」のぬり絵を無料で配布しています

町では、厚真町公式キャラクター「あつまるくん」のぬり絵を作製し、無料で配布しています。ご自由にお持ちください。

【配布先】

役場本庁舎、役場上厚真支所、総合ケアセンターゆくり、青少年センター



まちの話題 plus

楽しいことや不思議がいっぱい！厚南中で「移動理科教室」を開催

厚南中学校（村田宏文校長）で6月12日、全校生徒を対象とした「移動理科教室」が行われ、道立教育研究所附属理科教育センターの実験指導の専門家と理科実験教材を搭載した自動車「サイエンスカー」が来校し、生物・化学・地学などの実験学習を行いました。

生徒たちは3班に分かれ、人口イクラ作りや電気で文字を書く化学実験、葉脈標本作りや魚の解剖をする生物実験、砂の中から鉱物を探し鉱物標本を作る地学実験などを行いました。太陽電池や燃料電池で動く「クワガタ号」の試乗体験では、曇り空のため残念ながら太陽電池での運転はできませんでしたが、生徒たちは、思いのほかスピードが出るクワガタ号に驚きながら校庭の特設コーナーを回っていました。



緊張の面持ちでクワガタ号を運転する生徒

軽スポーツで交流 身障者スポーツ大会

6月30日、あつまスタードームで『第43回胆振管内身障者スポーツ大会』が開催され、胆振管内7町（豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町、白老町、安平町、むかわ町、厚真町）から221人が参加し、親睦や交流を深めながら5つの軽スポーツやレクリエーションで心地良い汗を流しました。

『バクバク競争』には、飛び入りで板倉元博胆振振興局保健環境部環境福祉長や宮坂町長、渡部町議会議長、松平社会福祉協議会長らも参加。高々と吊るされたどら焼きに必死になって食いつく様子に、会場からは拍手と笑いが起こっていました。



早くどら焼きをゲットしようと皆さん必死です



本の並べ替え作業をする佐藤くん

厚真高校3年生が企業等で職場体験

厚真高校（島芳一校長）3年生が6月5日から7日の日程で、町内と苫小牧市、安平町の官公庁や企業等で職場体験学習を行いました。

職業体験を通じて、労働の厳しさや喜びを学ぶことで自分の能力や適性を知り、社会生活に適応した職業観や勤労観を育むことを目的に行っている恒例の体験学習。

青少年センター図書室で図書管理業務を体験した佐藤生海くんは「本が好きだったので希望しました。大変でしたが、3日間優しく教えてもらい、楽しかったです」と感想を話していました。

楽しいゲームや昼食会で交流を深める

社会福祉協議会（松平功会長）主催の「第58回ほのぼのの人生の集い」が6月25日、総合ケアセンターと総合福祉センターを会場に開催され、一人暮らしの高齢者28人を含む60人が参加し、交流を深めました。

ラジオ体操で体をほぐした後、4チームに分かれて「ジャンケンゲーム」を行いました。パトンはなんと「かつら」！パトンが次の人に渡るときに「似合うね！」「いいね！」と、チーム内から歓声が上がっていました。お昼は、食生活改善推進協議会の方が栄養価などを考えて作った手作り料理での昼食会を行い、楽しい1日を過ごしました。



歓声を上げながらゲームを楽しむ参加者



まちかど歳時記



大沼野営場

(撮影日・場所：6月21日 鯉沼)

鯉沼地区にある大沼野営場では、沼のあちらこちらにスイレンが葉を広げ、ピンクと白のグラデーションに彩られた可憐な花が咲き、見頃を迎えています。

自然と緑にあふれ、都市部から来る方たちからも「落ち着いてゆっくりとキャンプができる場所」として密かに人気の大沼野営場。

本格的なキャンプシーズン到来を前に、お散歩がてらスイレンを見にお出かけしてみはいかがでしょうか。

『まちかど歳時記』では、地域の行事の情報や風景等の写真を募集しています。ぜひ、お住まいの地域の行事情報や風景等の写真をお寄せください。お気軽に、まちづくり推進課企画調整グループまで。(☎27-3179)



Kid's Room

みんなでつくる
ごきげんなコーナー
キッズ・ルーム

HAPPY
BIRTHDAY

7 月生まれ

ママも、子どもも
大満足！
『笑顔』大歓迎の空間へ集合！
ママ友同士で気軽に
応募してください！

笑顔募集中！

誕生日の記念に、お子さんのステキな笑顔で紙面を飾ってみませんか。

締め切りはお誕生月の前月20日ごろ。満4歳から満6歳までのお子さんの写真を募集します。どうぞ気軽にお電話ください。(締切厳守)

▶まちづくり推進課(広報担当)

☎27-3179



なおこ
向江 菜緒子ちゃん⑥
H19.7.4 (豊川)



なつほ
石井 夏帆ちゃん⑥
H19.7.28 (本郷)



みく
吉岡 美空ちゃん⑥
H19.7.29 (表町)

あつま



表町

浜口 はまぐち

拓司さん たくじ (62歳)

楽しみながら試行錯誤と挑戦の日々



昨年7月に表町のハートフルタウン内に『あつま食品』をオープンし、社長を務める浜口さん。出身は三重県鳥羽市。「私は三重県で父の代から続くFRP製品(一本釣り用の釣竿や空港フェンス、駐車場遮断棒など)の製造会社を経営していました。が、60歳を機に第2の人生を歩もうと思いついて。移住先を考えていた時、20代のころ営業で訪れていた北海道のことを思い出し、北海道に住もうと決めました。水産関係の仕事をしたいと考えていたので、本州との交通の利便性があり、道南・道東の中間地点で雪の少ない所、その条件に合ったのが厚真町だったんです」と話す。

移住して数カ月後、偶然町の人から同郷の偉人・松浦武四郎と北海道や厚真町との関わりを聞いた浜口さん。その功績を多くの人に伝えたいと考え、「三重は赤福に代表されるように餅文化のある土地なんです。その餅と松浦武四郎を結び付けたら、少しでも皆さんに興味を持ってもらえるのでは...。それまでお菓子を作ったことはなく、すべて「ない」ところからのスタートでしたが、試作と失敗を重ね、ようやく納得のいく商品を作ることができました」という。

現在は、菓子製造のほか干物作りも行っている。「厚真や北海道にはおいしい農作物や魚がたくさんあります。私は、おいしいものをおいしく食べていただきたいですし、自然の恵みを生かし、それを広めていきたい。今年は全道的にネットワークを作り、さらに発展させていきたいですね。そして、町の方たちにおいしいねと言っていただけ、喜んでいただけるものを作りたいと思っていますし、それが楽しい」と目を輝かせる。

「先人の『おかげさまで』今日の自分がある...このことは、いつも心の中にあります。後ろの額の『響』の文字は、若い人たちがここに集って、意見を交わして、響き合う場であってほしいと願って書いていただいたものです。試行錯誤と挑戦の日々ですが、自ら考えて行動していくことが大事ですし、目標を定めてトライしていく気持ちを持ち、厳しさの中で自分の可能性を見つけていく、そういう会社でありたいと思っています。」

人のうごき

6月1日～6月30日届出分

- ★誕生おめでとう (2人)
 - 本郷 岡橋 泰誠くん 5/25 (父一祥一さん・母一実乃里さん)
 - 本郷 窪田 拓磨くん 6/12 (父一泰法さん・母一かおりさん)
- ★いつまでもお幸せに (2組)
 - 本郷 尾形 直哉さん 6/6 (伊藤 ももこさん)
 - 豊沢 渡辺 亮さん 6/13 (岩崎 佑美さん)
- ★ごめい福をお祈りします (6人)
 - 新町 中田 恵子さん 59歳 5/30
 - 富野 前川 長福さん 94歳 6/13
 - 幌里 村井 喬さん 81歳 6/15
 - 高丘 伴 一雄さん 76歳 6/19
 - 表町 佐久間 實さん 84歳 6/21
 - 朝日 山田三枝子さん 93歳 6/22

マチの善意

- 社会福祉協議会へ寄付
 - ・高丘 伴 江美子さん
 - ・富野 前川よね子さん
 - ・東和 三浦作太郎さん



(おことわり) 上記は、窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています。

ホツとひといき

新しい町民「あつまるくん」がやってきた！
 昨年末から始まった厚真町公式キャラクター募集だが、ついに先日田舎まつりステージで「あつまるくん」として誕生することになった。
 待ちに待ったこの地キャラクターなので、勝手に想像してみよう。
 まず名前「くん」が付いているから、きっと男の子だろう。
 頭と身体が緑色なのは、厚真町の森林を表している、森林(緑色)が7割を占めているのか？
 頭には特産のハスカップ、胸元には大胆にも大きなおにぎりを飾り、さらに背中にはシヨートサイズのサーフボードを背負っている。
 風貌は、のんびりしているが、シヨートサイズのサーフボードというところは、意外と運動神経が良いのかもしれない。さらに、後ろ姿はまだ公開されていないが、「厚真犬」をイメージして、尻尾がついているんじゃないか？
 謎と期待が入り混じる「あつまるくん」。真相が解明する8月18日を待つことにしよう(〇)

キッズ8月の予定

子育て支援センター「ゆうゆう島」情報



月	火	水	木	金
			1 開放日	2 開放日
5 『Helloえいご』 開放日	6 開放日	7 びよびよ広場	8 開放日	9 開放日
12 開放日	13 開放日	14 あそびの広場 『パタパタリスうちわ』 ※前日までに予約してね!	15 開放日	16 開放日
19 『Helloえいご』 開放日	20 開放日	21 子育て講座 『ママさんの骨盤 ダイエット』	22 開放日	23 開放日 園ホール開放日 ※午後「玩具洗いの だめ休館」
26 開放日	27 開放日	28 あそびの広場 『仲よしあんぶ アニマル』 ※前日までに予約してね!	29 開放日	30 開放日

※水曜日の午後はサークル活動日です。お母さん達の集まりの場にご利用ください。(要予約)

★子育て支援センター「ゆうゆう島」ホームページ
 厚真町ホームページ <http://www.townatsuma.lg.jp/>
 →トップページ→教育・文化→子育て支援センター「ゆうゆう島」

- ※利用時間 午前10:00～11:30 午後1:00～4:00
- ※『あそびの広場』 第2・4水曜日10:00～11:30
1歳～就学前までのお子さんご家族が対象です。手遊び・ゲーム・製作など、季節の遊びも取り入れ、親子で楽しみましょう。
- ※『Hello えいご!』 開催日の午前中
ALTのあり先生が来てくれます。遊びながら楽しく英語に触れることができます。年齢に関係なくお越しください!
- ※『びよびよ広場』 第1・3水曜日10:00～11:30
0～1歳までのお子さんご家族が対象です。お子さんを自由に遊ばせながら、親同士の情報交換の場としてご利用ください。
- ※開放日には、お気軽に遊びに来てください。
- ※電話相談(9:30～17:00)・来所相談(10:00～16:00)・予約、その他お問い合わせは ☎27-2438 (直通) 子育て支援センターへ!!



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると、正解者の中から抽選で5人に『図書カード』をプレゼントします。

問題
 さて、この厚真町公式キャラクターの名前は何でしょう?



- ▶応募方法 ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号と、広報や町のことについての意見・感想等を書いてください。
- ▶しめ切り(当日消印有効) 7月30日(火)
- ▶あて先 〒059-1692 厚真町京町120 厚真町役場 広報クイズ係 (FAX 27-2328)
- 【6月号の答え】 こぶし
- 【6月号の正解者】 応募者は9人で全員正解。抽選の結果、当選者には後日賞品を発送します。

クイズ・これなに?

みなさんの声をお寄せください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
- ・こんな疑問を持っている。役場のみなさん教えてなどどんなことでも結構です。

紙面は無記名ですが、住所や氏名、性別、年齢は伺います。

●まちづくり推進課 電話 27-3179 FAX 27-2328

みんなの



みんなの広場

子育て支援センターからのお知らせ

子育て支援センターでは、表記の日程で「おにぎりだけのミニミニ遠足」と「子育て講座」を行います。皆さんお気軽にご参加ください。

おにぎりだけのミニミニ遠足

- ◆日時 8月29日(日) 10:00～11:30
 - ◆場所 表町公園
 - ◆対象 子育て支援センター「ゆうゆう島」利用者
 - ◆持ち物 おにぎり(親子分)、飲み物(水またはお茶)、お手ふき、敷き物
 - ◆服装 帽子、動きやすく寒くない服装
 - ◆締切 8月22日(日)
- ※人数把握のため、必ず予約してください。
 ※雨天の場合は、室内での遊びとなります。



子育て講座

「ママさんの骨盤ダイエット」

- ◆日時 8月21日(日) 10:15～11:00
 - ◆場所 総合ケアセンターゆくり 1階 健康増進室
 - ◆講師 マ・シエリ 代表 藤田 ゆかさん
 - ◆対象者 子育て支援センター「ゆうゆう島」利用者
 - ◆持ち物 タオル(汗ふき用)、お茶またはスポーツ飲料
 - ◆服装 動きやすい服装
 - ◆締切 8月14日(日)
- ※人数把握のため、必ず予約してください。
 ※マナビイカレンダーでは8月28日(日)となっていますが、都合により8月21日(日)に変更します。

【お問い合わせ・申し込み先】 子育て支援センター (☎27-2438)

気象台からの防災メモ

【問い合わせ】
 室蘭地方気象台
 防災業務課
 ☎0143-22-4249

6台風について

赤道付近の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼び、このうち日本の南で発達して最大風速が約17m/s以上になったものを「台風」と呼びます。台風によって引き起こされる災害には、暴風、大雨、洪水、高潮、高波などがありますが、これらは単独で発生するだけではなく、複合して発生し大きな被害となることがあります。

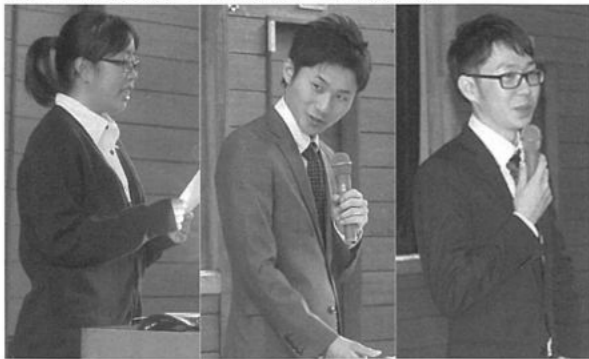


平成15年8月には、北海道付近に前線が停滞する中で台風第10号が北海道に上陸して、日高地方を中心に記録的な大雨となりました。この影響でがけ崩れや河川のはん濫が発生し、6名の方が亡くなるなど、大きな災害が発生しています。

気象台では、重大な災害の発生するおそれがあるときは、「警報」などの防災気象情報を発表します。特に台風の接近が予想されるときは、増水した河川、がけ崩れの危険のある場所、高波が打ち寄せる海岸など、危険な場所には絶対近づかないようにするとともに、風による飛散物や倒木などにも警戒してください。また、避難場所を確認しておくなどの準備も重要です。



左から林川彩さん、三上瞬さん、坪内謙介さん



厚高インフォメーション



169

「教師のやり甲斐」
～卒業生の体験談講演会より～

6月15日(土)、全校生徒を対象にした「卒業生による体験談講演会」が体育館で行われました。

例年、田舎まつりの帰省にあわせて数名の卒業生が母校に足を運び、後輩のためにさまざまな体験を語ってくれるこの行事。今年も3名の卒業生が、自分の高校時代や今の様子を語ってくれました。

専門学校を卒業し、管内の子ども園に保育士として勤め始めた林川彩さん(H21年卒)は、さらに幼稚園教諭免許の取得を目指して頑張っていると話してくれました。また、苦東石油備蓄に勤めている三上瞬さん(H22年卒)は、将来性豊かな会社でやりがいを持って仕事をしていると今の姿を語ってくれました。さらに、救急救命士を養成する専門学校に在学中の坪内謙介さん(H23年卒)は、将来、厚真町の消防士となって、自分を育ててくれたこの土地の人々のために役立ちたいという抱負を語ってくれました。先生とは違う立場で語ってくれる先輩たちの言葉に、目を輝かせて聞き入る後輩たち。

そんな講演を見つめる教員の顔はどれもうれしそうです。「高校時代のあの子が、こんなにたくましくなってきたんだあ。」そんな声が聞こえてきそうです。成長した教え子の姿を見ることは、教師の何よりの楽しみであり、一番のやり甲斐です。「次代を担う若者をはぐくむ」そんな言葉が、やけに心に馴染む講演会でした。

回答

- ① 伊達市・A型・てんびん座
- ② 万事塞翁が馬
- ③ パイロット
- ④ 【得意】体育 【苦手】国語
- ⑤ 1年目(まだ3カ月です…)
- ⑥ まわりの人が温かいところ、生徒が素直なところです。加えて、食べ物がおいしいところです(現在、体重増加中)。
- ⑦ 【趣味】スポーツ全般(特に野球) 【特技】どこでも寝られるところ
- ⑧ カツカレー、ハンバーグ、お寿司(まるで子ども?)
- ⑨ 映画「ショーシャンクの空に」が好きです。
- ⑩ 赴任してまだ3カ月ですが、この間、厚高生の素敵なところをたくさん見せてもらいました。これからも、今まで以上に気軽に声をかけてください。

直撃インタビュー Vol. 16
〇〇先生を紹介します!

質問

- ① 出身・血液型・星座
- ② 座右の銘
- ③ 小さい頃の夢
- ④ 得意・苦手だった教科
- ⑤ 厚真に来て何年目
- ⑥ 厚真の良いところ
- ⑦ 趣味・特技
- ⑧ 好きな食べ物
- ⑨ 好きな本または映画
- ⑩ 子どもたちにひと言

厚真校



坂島勝幸先生

文芸あつま ◆ 短歌 ◆

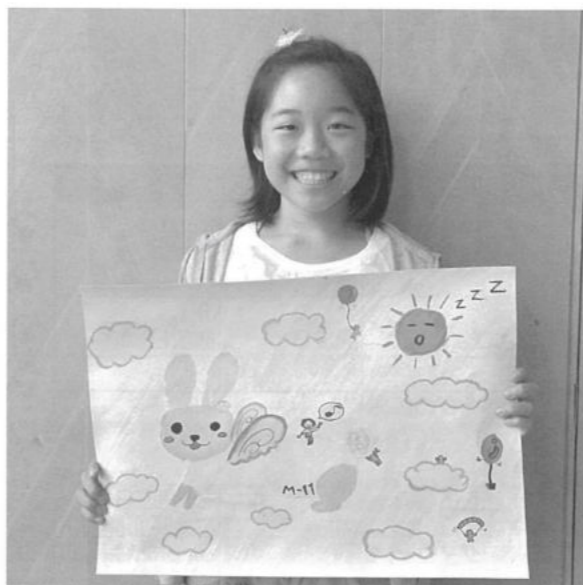
炎天下墓参を済ませ緑陰の 芝生にまろび千の風を受く
蓮の葉にまろぶや露のきらめきて源平池に白鳩の舞う
玄関を出づれば急に飛び立ちぬ雉の散歩の邪魔をしたらし

(表町 藤井 健三)
(ルーラル 天利 友枝)
(本郷 矢部 慧子)

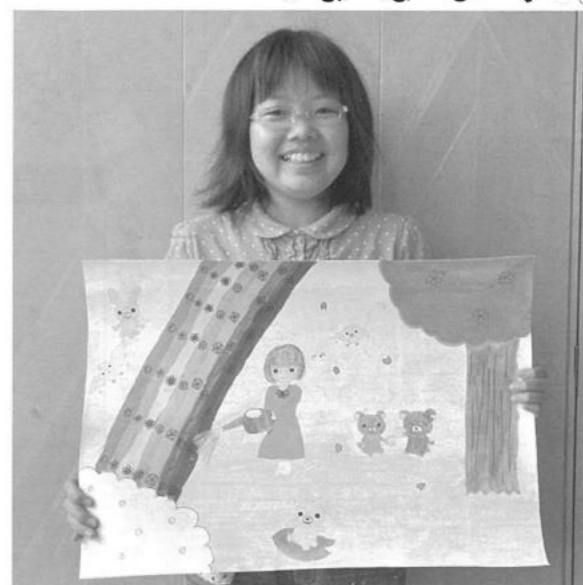
(あつま文芸友の会発行『文芸あつま 第十八号』から抜粋)



わたしたちの作品



中央小 6年 上田 美優さん(11)
「タイトルは「空飛ぶウサギ」です。大好きなウサギと一緒に空を飛んでいるところを描きました。」



中央小 6年 金澤 美玖さん(11)
「タイトルは「お花でできた虹」です。花が好きなので、花から虹が出たらいいなと思って描きました。」

ぼくの・わたしの クラスじまん

ともだちっていいな



その138 こども園つみき

紹介してくれたのは…

こども園つみき きりん組のみなさん

(書いてくれたのは) 担任の 大浦 ひまこ 久子先生と森田 たかとも 崇公先生



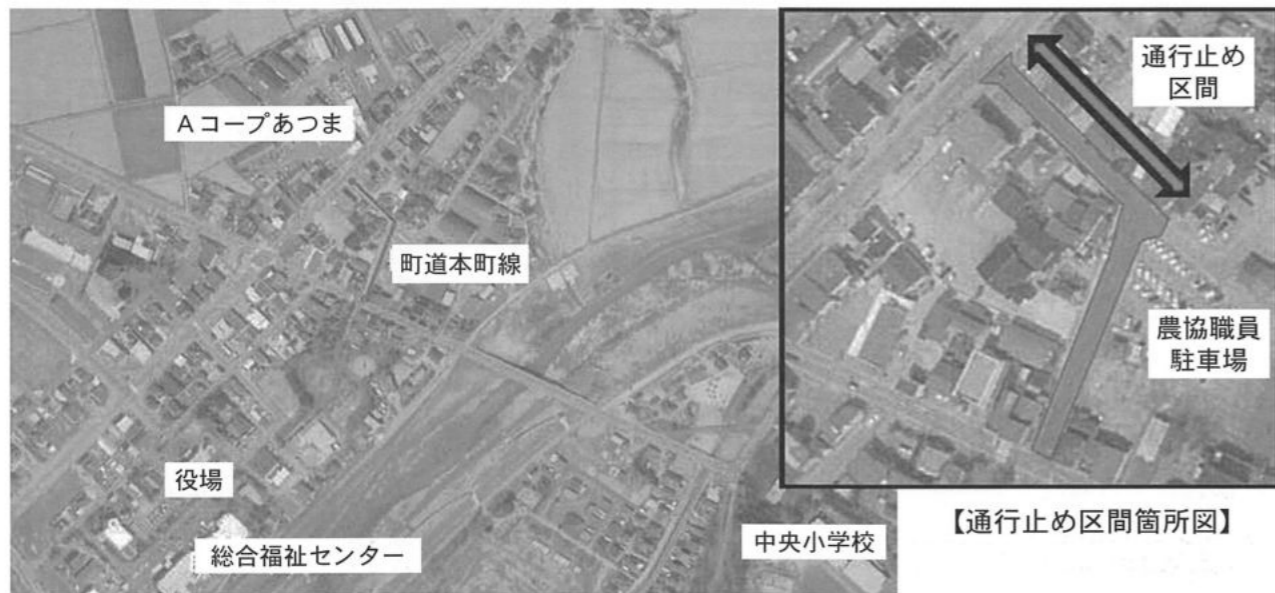
私たち、きりん組は男子6名、女子12名の18名のクラスです。女の子が多いということもあって歌や踊りが好きな子が多く、運動会のお遊戯や田舎まつり音頭など楽しんで踊っています。男の子は、人数こそ少ないですが、少ないこそその団結力で、お片付けを積極的に行ってくれるなど、男の子全員が行動でクラスを引っ張ってくれています。昨年の年長児の活動を目にし、係活動を心待ちにしていた子どもたちが年長組になり、人の役に立ちたい、お手伝いがしたいと、やる気満々！クラス内の係活動を越えて、小さい子のお世話をやる係やあいさつ活動も張り切っています。お友だちとトラブルになることもありますが、相手の思いに気づき、より仲良くなるチャンスだと思つて指導しています。小学校に向け、子どもたちが自身が自ら成長しようとして毎日頑張っている子どもたちに負けたくないよう、私たち保育士も、明るく楽しい毎日を過ごしながら、素敵な1年にしたいと思います。

お知らせ ■ 町道本町線交通規制のお知らせ

町道本町線の道路工事のため、下記の期間、一部通行止めといたします。なお、通行止め期間中は終日通行止めとなります。

地域にお住まいの皆さんや、通行の際はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 工事名：町道本町線道路改良舗装工事
- 工事期間：平成25年6月13日～平成25年10月31日
- 通行止め期間：平成25年7月12日～8月12日
- 発注者：厚真町役場（☎27-2451）
- 受注者：森田産業株式会社（☎27-2141）



【通行止め区間箇所図】

お知らせ ■ 工事に伴い道路の幅が狭くなります

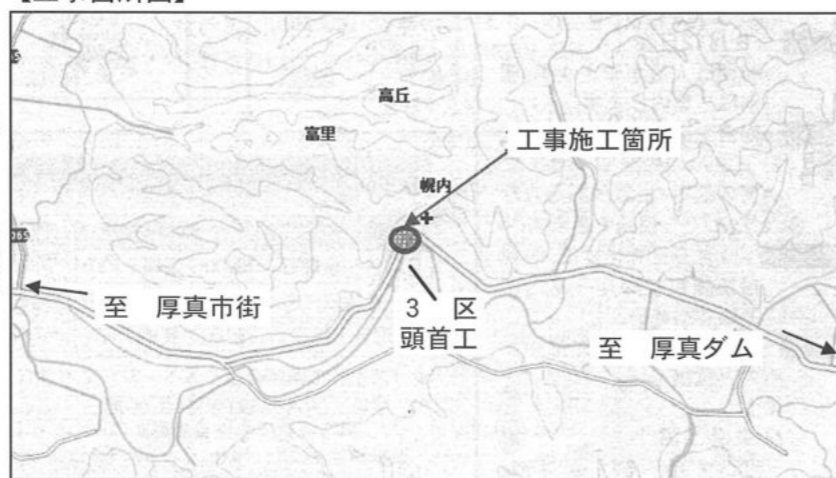
胆振総合振興局室蘭建設管理部では、上幌内早来停車場線の法面工事をを行います。工事中は、法面からの落石を防ぐための仮設防護柵を設置するため、下記期間中、道路の幅員が狭くなります。通行の際は、徐行のご協力をよろしくお願いいたします。

地域にお住まいの皆さんや、通行の際はご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

- 工事名：上幌内早来(停)線7-95改築(法面工)工事(補正)(繰越)工事
- 工事期間：平成25年6月4日～平成25年12月2日
- 仮設防護柵は、次期工事(平成26年3月末まで)引き続き設置されます。

- 工事場所：厚真町字幌内
- 発注者：胆振総合振興局 室蘭建設管理部 苫小牧出張所 (☎0144-32-3171)
- 施工者：(株)丸成成田組 担当：杉本純一 (現場代理人) (☎0144-55-5571)

【工事箇所図】



ご理解とご協力を
お願いします



後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 保険証(被保険者証)の一斉更新について～

◎保険証が新しくなります

保険証の有効期限が1年間になり、毎年更新することになりました。現在ご使用の保険証の有効期限が平成25年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。7月中に新しい保険証を交付しますので、お手元に届きましたら、お持ちの黄色の保険証を破棄し、ピンク色のものをご使用ください。

- 新しい保険証の有効期限は、平成26年7月31日までです。
- 紛失したときや、汚れたときは再交付しますので、役場町民福祉課町民生活グループまでお申し出ください。

新しい保険証の色はピンク色です

後期高齢者医療被保険者証	
有効期限	平成26年 7月31日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	広城 太郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
被保険者開始年月日	平成20年 4月 1日
被保険者終了年月日	平成20年 4月 1日
交付年月日	平成25年 7月 1日
一部負担金の割合	1割
保険者番号並びに被保険者の住所及び印	39011010 公印(朱)

◎減額認定証(限度額適用・標準負担額減額認定証)も新しくなります

現在ご使用の減額認定証の有効期限が平成25年7月31日をもって満了となるため、8月以降は使用できなくなります。有効期限は保険証と同じく1年間です。

引き続き交付対象に該当する方は、7月中に保険証とともに減額認定証を交付しますので、8月1日からは、お持ちのオレンジ色の減額認定証を破棄し、水色のものをご使用ください。

新たに必要となる方は、下記の交付要件に該当することをご確認の上、役場町民福祉課町民生活グループへ申請してください。

減額認定証の交付対象…次の区分Ⅰまたは区分Ⅱに該当する方

区分Ⅱ	・世帯全員が住民税非課税である方 世帯全員が住民税非課税である方のうち、次のいずれかに該当する方
区分Ⅰ	・世帯全員の所得が0円の方 (公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下の方) ・高齢福祉年金を受給されている方

新しい減額認定証の色は水色です

後期高齢者医療被保険者証(限度額適用・標準負担額減額認定証)	
交付年月日	平成25年 8月 1日
被保険者番号	01234567
住所	広城市連合町1丁目
氏名	後期 一郎 男
生年月日	昭和 7年 7月 7日
被保険者開始年月日	平成25年 8月 1日
被保険者終了年月日	平成26年 7月 31日
適用区分	区分Ⅱ
被保険者番号並びに被保険者の住所及び印	39011010 公印(朱)

◎医療費通知の発行を希望される方へ

被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。

なお、次の発行は、9月(平成25年1月～6月の医療費を対象)に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください◆

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または役場町民福祉課町民生活グループへご連絡ください(電話でのご連絡だけで手続きできます)。

- すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方には、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。
- ※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。



お問い合わせ先 北海道後期高齢者医療広域連合 (☎011-290-5601)
(〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階)
役場町民福祉課町民生活グループ(総合ケアセンター「ゆくり」内) (☎26-7871)

ほけんの掲示板 8月

二種混合予防接種

とき 5日(月)～6日(火) **ところ** あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 小学6年生(二種とは、ジフテリアと破傷風のワクチンを混合したものです)
持ち物 母子健康手帳、印鑑

乳児健診

とき 7日(水) **ところ** 総合ケアセンターゆくり
受付 個別にご案内します
対象 H25.2.9～5.7生まれ(3～6カ月)またはH24.8.9～11.7生まれ(9～12カ月)のお子さんと保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル
 ※9～12カ月のお子さんは、歯科相談も行います。歯ブラシをお持ちください。

小児マヒ(ポリオ)予防 不活化ワクチン接種

とき 12日(月)、16日(金) ※2日間のみ
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 生後3カ月～90カ月までのお子さん
 不活化ポリオワクチンは、初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種が必要です。
【標準的な接種時期と接種間隔】
 ◆初回接種(3回):生後3カ月～12カ月に20～56日の間隔で3回。
 ◆追加接種(1回):初回接種終了後から12カ月～18カ月後に1回。
 ※生ポリオワクチンをすでに2回接種している方は接種不要です。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

両親教室

とき 3日(土) 10:00～12:00
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象者 町内在住の妊婦さんとパートナー
持ち物 母子健康手帳、筆記用具
申し込み 7月26日(金)までに町民福祉課健康推進グループ(保健師)までお申し込みください。

四種混合予防接種 (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)

とき 12日(月)、16日(金) ※2日間のみ
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 1期初回:初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。
 ※ポリオ予防不活化ワクチンおよび三種混合予防ワクチンを1回でも接種している場合は、原則対象外です。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

三種混合予防接種

とき 19日(月)～23日(金) ※22日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 ①1期初回:初めて予防接種を受ける場合は、生後3カ月～12カ月が標準的な接種年齢となります。今までに1期初回を1回以上接種して、生後12カ月を越えている場合は、48カ月まででできるだけ終了してください。
 ②1期追加:1期初回接種(3回)終了後、12カ月～18カ月まででできるだけ終了してください。
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 母子健康手帳、印鑑

MR混合(麻しん・風しん)予防接種

とき 26日(月)～30日(金) ※29日(木)午後は休診です
ところ あつまクリニック
受付 接種希望当日に、町民福祉課で受付を行ってください。(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)
対象 ①生後12カ月～24カ月までのお子さん
 ②H19.4.2～H20.4.1生まれのお子さん(小学校就学1年前のお子さん)
 ※上記以外の場合は、町保健師にご相談ください。
持ち物 ①②の方:母子健康手帳、印鑑

離乳食講習会

とき 23日(金) 10:00～12:00
ところ 総合ケアセンターゆくり 調理実習室
対象 H25.2.9～5.7生まれの乳児健診受診後のお子さん
 と保護者
申し込み 8月16日(金)までに町民福祉課健康推進グループ(栄養士)までお申し込みください。
持ち物 母子健康手帳、筆記用具、エプロン、手拭きタオル、赤ちゃん用スプーン

日程	区分	病院名	住所(苫小牧市)	電話番号(0144)	(診察時間)9:00～17:00
4日(日)	内科系	方安庵青雲町クリニック	青雲町2-12-16	61-5555	当番医は変更になることがあります。新聞等で確認するか、当日病院へお問い合わせください。 (お知らせ) 『北海道救急医療・広域災害情報システム』を利用して近くの医療機関などが検索できます。 ホームページアドレス http://www.qq.pref.hokkaido.jp 電話 フリーダイヤル 0120-20-8699 携帯電話・PHSからは 011-221-8699
	外科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151	
11日(日)	内科系	合田内科小児科医院	音羽町2-17-3	33-9208	
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221	
18日(日)	内科系	吉川医院	表町5-2-3	34-4565	
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000	
25日(日)	内科系	苫都病院	若草町5-10-21	34-2135	
	外科系	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111	

8月の日曜・祝日当番医



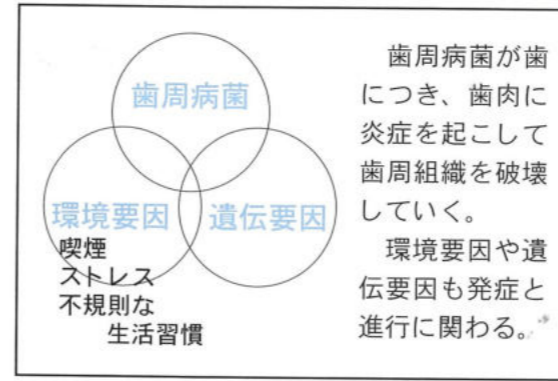
今月の担当
保健師 笹森 あゆみ

あなたの歯は健康ですか?

「歯周病」をご存知ですか? 「歯周病」とは、細菌(歯周病菌)が歯に付着して「歯肉(歯ぐき)」に炎症が起これば、「歯周組織」が破壊されていく病気です。歯周病は、痛みを感じることもなく徐々に進行していくため、気付いたときには、歯を支える「歯槽骨」が失われ、支えがなくなった歯が抜け落ちてしまうこともあるので、注意が必要です。

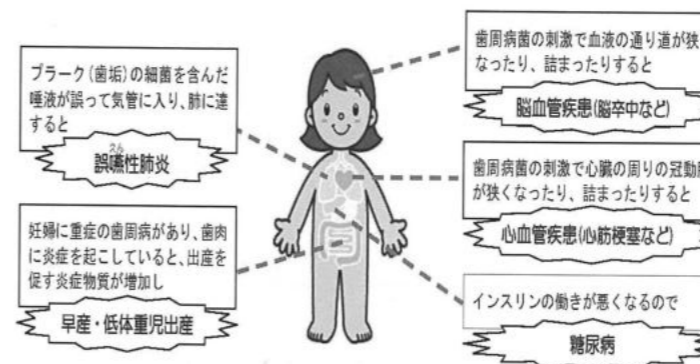
全身に影響を及ぼす 歯周病

歯周病の発症と進行には、最大のリスク要因である歯周病菌以外に、歯周病を起しやすいため質などの「遺伝要因」と喫煙、ストレス、不規則な生活習慣などの「環境要因」が関わっています。これらの3つの要因が重なると重症化しやすいといわれています。



歯周病菌が歯につき、歯肉に炎症を起こして歯周組織を破壊していく。環境要因や遺伝要因も発症と進行に関わる。

歯周病は、歯の周りだけでなく、どまらず、脳血管疾患、心臓疾患、糖尿病など、全身のさまざまな病気を悪化させます。



歯周病はセルフケアと 専門治療が大切

現在、日本人の約7割が歯周病になっているといわれています。そのうちの約半数は、歯ブラシなどを使い、セルフケアをしっかりと行えば治せる段階のもので、残りの半数は、医療機関を受診して専門的な治療を受けることが必要といわれています。

左記の症状が一つでもある人は、歯周病を起している可能性があります。

チェックしよう!

- 歯肉が少し腫れて血や膿が出るが、痛くない
- 臭がある
- 歯肉が痩せて、歯が長くなったように見える
- の中がいつもねばついた感じがする
- 歯と歯の間に物が挟まりやすい
- 触るとグラグラする



今月のつ・ぶ・や・き

春と夏が同時に来たような今年の天気。暑くても1歳の娘は容赦なく散歩をせがみます。これまではインドア派だった私ですが、子どもにあやかっ、アウトドアデビューでもしようかと思う今日この頃です。



痛みを感じなくても歯肉が腫れたり、膿や出血などの異常が見られたら、早めに医療機関を受診して治療を行ってください。

また、「しっかりと歯を磨くことは、健康寿命をかなえる秘訣の一つです。」
 早期発見・早期治療で、高齢になってもしっかりと歯を磨く歯を指しましょう。

児童相談所巡回相談

とき 8月12日(月)
 ※時間は人数が確定次第、個別にご案内します。
ところ 総合ケアセンターゆくり
対象 お子さんの発達や子育てについての悩み・相談がある方なら、どなたでも相談できます。
申し込み 8月5日(月)までに、町民福祉課福祉グループへご連絡ください。
その他 スタッフは室蘭児童相談所の児童福祉士ほか。
 ※秘密は厳守します。



苫小牧市夜間・休日急病センター(内科・小児科のみ)

曜日	受付時間	(住所) 苫小牧市旭町2-9-2 (電話番号) 0144-35-0001 (FAX) 0144-35-9099
月曜日～金曜日	19:00～翌朝7:00	※休日は当番医のほかに、急病センターも診察を受け付けています。
土曜日	14:00～翌朝7:00	
日曜日・祝日	9:00～翌朝7:00	

★「苫小牧市医師会ホームページ」にも休日当番医表を掲載しています。
<http://www.toma-med.or.jp/>
 また、携帯電話でも休日当番医のWebサイトにアクセスできます。
 携帯電話用URL <http://www.toma-med.or.jp/phone/>
 ※ご利用の携帯電話の種類によっては、うまく表示できない場合がありますのでご了承ください。

7月は「不正軽油防止強化月間」です

北海道では、関係団体などとともに不正軽油を「売らない」「作らない」「買わない」「使わない」を合言葉に、不正軽油の撲滅に向けた取り組みを強化しています。

不正軽油を見たり聞いたりした時は、「不正軽油ストップ110番」(フリーダイヤル0800-8002-110)で情報の提供をお待ちしています。

■問い合わせ先
胆振総合振興局地域政策部 小牧道税事務所課 税務課 税関課
(☎0144-32-5178)



情報

パソコン講習を行います

苦小牧地域職業訓練センターでは、パソコン講習およびパソコン関連資格試験対策講座を開講しています。

センターでは、パソコンの『パの字』から覚えたい、もつと実務に役立つ機能を覚えたい、少人数でも実施してほしい、という要望にお応えして、多様なコースを多数計画しています。詳しくはお問い合わせください。

■8月講習予定・受講料など
苦小牧地域職業訓練センターのホームページをご覧ください。

■問い合わせ先
苦小牧地域職業訓練センター (ホームページ)
<http://www.tonakomai.ac.jp/>
(☎0144-55-6622)

思春期保健相談の日程が変更になりました

苦小牧保健所で実施する「思春期保健相談(精神保健相談事業)」の日程が、次のとおり変更になりました。

■8月の思春期保健相談日
〔変更前〕 8月12日(月)
〔変更後〕 8月5日(月)
午後2時~午後4時



相談

知ってますか? 道の「苦情審査委員会制度」

道が行った業務や制度の内容を審査する制度が「北海道苦情審査委員会制度」です。

皆さんに代わって「苦情審査委員」が中立的な立場で、道の機関に対し、必要な調査等を行います。審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。審査結果までは、およそ2カ月です。

皆さん自身の利害に係わる苦情であれば「苦情審査委員」に申し立てができます。もちろん、個人情報保護の観点にも十分配慮します。

■苦情申し立て窓口
道庁の道政相談センター、または各総合振興局(振興局)の道政相談室

■申し立て方法
「苦情申し立て書」に苦情等を記載し、郵送、FAX、メールで送付。

※申し立て書は、道庁ホームページ「道政相談センター」のページからダウンロードできます。

お知らせ

統計調査員を募集しています

平成25年10月1日(火)を調査期日として、「住宅・土地統計調査」が行われます。

この調査は、住宅および住宅以外で人が居住する建物に関する実態ならびに現住居以外の住宅および土地の保有状況などを明らかにするもので、住生活関連諸施策の基礎資料となります。

今回の調査では、町内で5地区(吉野・朝日・豊沢・上厚真・鯉沼)が調査対象となっており、現在、統計調査員を募集しています。

■問い合わせ先
北海道総合政策部知事室道政相談センター
(☎060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目)
(☎011-204-5523 (内線211706))
(☎011-241-8181)
(メール) kujoukoueki@pref.hokkaido.jp

募集

ています。

■募集人員 3人

■内容
調査対象の把握、調査票の配布および回収など

■調査員報酬
32,040円(調査区数で増額あり)

■募集条件
25歳以上の方(性別不問)

■募集締め切り
7月22日(月)まで

■申し込み・問い合わせ先
役場まちづくり推進課統計担当 (☎27-3179)

平成25年

住宅・土地統計調査

住まいから 知る日本の未来

10月1日実施

総務省統計局 北海道庁・市区町村 総務省統計局

<http://www.stat.go.jp/>



健診

個別健診を実施しています!

6月に実施した町内巡回での特定・基本健診を受診できなかった方を対象に、個別健診を実施しています。

まだ健診を受診していない方は、期間内に忘れずに受診しましょう。

■会場 あつまクリニック

■料金 700円

■実施内容
特定健診(40~74歳)、基本健診(35~39歳、75歳以上)

■実施期間
7月1日(月)~8月31日(土)の診療時間内

■持参するもの
特定・基本健診受診券・問診票、保険証、基本チェックリスト(70歳以上の方のみ)

■問い合わせ先
役場町民福祉課健康推進グループ(☎26-7871)

北海道職業能力開発大学校・入学生募集

北海道職業能力開発大学校は、職業能力開発促進法に基づき設立された厚生労働省所管の大学校です。

専門課程では、基礎的な技術

国立宮古海上技術短期大学・入学生募集

国立宮古海上技術短期大学は、国土交通省の所管する学校で、優秀な船舶運航技術者の育成を目的とし、海と船をフィールドに学んでいます。

卒業生には、海技資格における特典が付与され、海運界はもちろん、その関連産業を中心に幅広く活躍しています。

【ホームページ】
<http://www.3jedor.jp/hokkaido/college>

募集

オープンキャンパス日時

7月27日(土)、9月7日(土)

■選抜区分
AO入試、自己推薦入試(2回実施)、一般入試、共通選抜入試(多種多様な選抜方法がありますので、詳しくは学校までお問い合わせください。)

■資料請求・問い合わせ先
国立宮古海上技術短期大学校 教務課
(☎027-0024 岩手県宮古市磯鶏2-5-10、☎0193-62-5316)

8月の運転免許証更新時講習の日程

苦小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

◆午前10時30分: 5日(月)、6日(火)、8日(木)、12日(月)、13日(火)、開講 15日(木)、19日(月)、20日(火)、22日(木)、26日(月)、27日(火)、29日(木)

◆午後1時30分開講: 1日(木)、21日(水)

◆午後3時30分開講: 9日(金)、28日(水)

※このほかの講習日程(一般、違反、初回)については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 (社)苦小牧地区交通安全協会 (☎0144-33-1458)

自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験日程
自衛官候補生	採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の男女	《男子》 年間を通じて行っています 《女子》 平成25年8月1日(木)から平成25年9月6日(金)まで(締切日必着)	試験期日 男子: 受付時にお知らせします。ただし、平成26年3月高等学校卒業予定者または中等教育学校卒業予定者のための試験は、原則として9月16日(月)以降に実施します。 女子: 9月22日(日)~26日(木)のうち指定する1日 試験種目 国語、数学、社会、作文および適正検査、口述試験、身体検査
一般曹候補生	平成26年4月1日現在18歳以上27歳未満の者(S62.4.2~H8.4.1までの間に生まれた者)	平成25年8月1日(木)から平成25年9月6日(金)まで(締切日必着)	第1次試験 試験期日 9月16日(月)、17日(火)のうち指定する1日 試験種目 国語、数学、英語、作文および適性検査
航空学生	平成26年4月1日現在18歳以上21歳未満の者(H5.4.2~H8.4.1までの間に生まれた者)	平成25年8月1日(木)から平成25年9月6日(金)まで(締切日必着)	第1次試験 試験期日 9月21日(土) 試験種目 国語、数学、英語および地理歴史、公民または理科のうちから1科目(世界史A、日本史A、地理A、現代社会、倫理・政治経済、物理I、化学I、地学Iのうちから1科目選択)、適性検査

厚真町

事務職員採用資格試験

■募集職種・人員 一般事務職 若干名

■受験資格
高等学校（短期大学、工業高等専門学校および専門学校《2年制以上》を含む）または大学を卒業した方（明春に卒業見込みの者を含む）で、昭和58年4月2日以降に生まれた方。
※居住要件 採用後、厚真町内に居住できる方。

●次のいずれかに該当する場合は受験できません。
・日本の国籍を有しない方。
・地方公務員法第16条（欠格条項…成年被後見人または被保佐人、禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの方ほか）に該当する方。

■試験の方法 胆振町村会の共同試験

<第1次試験>
・高校卒業程度（短期大学、工業高等専門学校および専門学校《2年制以上》卒業を含む）
……………教養試験、作文試験、適性試験
・大学卒業程度 ……………教養試験、論文試験

<第2次試験>
・第1次試験合格者に対して面接試験等を実施します。

■試験日・会場および合格発表

<第1次試験>
・期日 9月22日（日）
・会場 室蘭市中小企業センター
室蘭市東町4-29-1 (☎0143-43-3619)

・合格発表
受験者へ10月末までに可否を通知します。

<第2次試験>
第1次試験合格者に期日、会場等を通知します。

■受験手続きおよび受付期間

①提出書類等
・試験申込書
・履歴書（町指定の様式に自筆で記入し、最近6カ月以内の無帽の上半身の写真を貼付）

【お願い】履歴書内の電話番号は急な連絡が必要になった場合に備え、携帯電話の番号を極力お書きください。

・業務経験調書（町指定の様式に限る。社会人業務経験がある場合のみ提出）
・学業成績証明書
・卒業証明書（または卒業見込み証明書）
・写真1枚（受験票貼付用として、縦4cm・横3cmで最近6カ月以内の無帽の上半身の写真）
・返信用封筒1通（本人の住所・氏名を記入し、80円切手を貼付）

※試験申込書、履歴書、業務経験調書は役場総務課で交付するほか、厚真町ホームページからもダウンロードできます。（<http://www.town.atsuma.lg.jp/>）

②受付期間
7月8日（月）から8月7日（水）までの期間で、午前9時から午後5時30分まで受け付けます（土曜、日曜、祝日は休みです）。
郵送の場合は、8月7日（水）の消印があるものまで有効です。

■受け付け・問い合わせ先
厚真町役場 総務課総務人事グループ
〒059-1692 勇払郡厚真町京町120番地
☎0145-27-2322

■合格から採用まで
①合格者は任用候補者名簿に登録され、採用の予定です。
②任用候補者名簿は、平成26年4月1日以降の採用に対するもので、1年間有効です。

胆振東部消防組合

消防職員採用資格試験

■採用職種 消防職員
（深夜業務を含む交代制勤務）

■採用予定日 平成26年4月1日

■採用人員 5名程度

■受験資格
・大学卒業、高等学校卒業（短大卒、専門学校卒を含む）で、昭和62年4月2日以降に生まれた方。
・普通自動車運転免許（AT限定不可）を有する方または採用予定日まで取得でき、採用後、勤務署所在地に居住可能な方。
・その他（身長160cm以上、体重50kg以上、胸囲・身長2分の1以上、視力《矯正視力を含む》が両眼で1.0以上、色覚および聴覚が正常）身体強健な方。

■試験方法 胆振町村会の共同試験

<第1次試験>
大学卒の方 …… 教養試験、論文試験
高校卒の方 …… 教養試験、作文試験、適性試験

<第2次試験>
第1次試験合格者に対して面接試験を行います。

■試験日・会場および合格発表

<第1次試験>
・試験日 9月22日（日）
・会場 室蘭市中小企業センター
室蘭市東町4-29-1 (☎0143-43-3619)

・合格発表
10月中旬（予定）に受験者本人へ通知します。

<第2次試験>
第1次試験合格者へ合格発表時に文書で通知します。

■受験手続き・受付期間

①受験申込書
胆振東部消防組合消防本部総務課に直接請求するか、胆振東部消防組合消防本部ホームページからダウンロードしてください。
（<http://www.3.ocn.ne.jp/~buri119/top.html>）

②提出書類等
・受験申込書（最近6カ月以内に無帽の上半身を撮影したもので、本人であると確認できる写真《縦4cm・横3cm》を貼ること）
・履歴書（市販のA4版用紙に自筆で記入し、写真を貼ること）
・卒業証明書（または卒業見込み証明書）
・学業成績証明書（最終学校のもの）
・自動車運転免許証の写し
・受験票送付用封筒（長形3号封筒に、住所・氏名を記入し、80円切手を貼ったもの）

③受付期間
7月8日（月）～8月7日（水）（当日消印有効）
・直接持参する場合は、平日の午前8時30分から午後5時15分までに限り受付。（土曜、日曜、祝日は閉庁日のため受付できません）

■問い合わせ・請求・申し込み先
胆振東部消防組合消防本部総務課
〒059-1604 勇払郡厚真町錦町47番地の2
☎0145-26-7100

むかわ町穂別地球体験館 夏休み特別イベント 地球体験館ナイトツアー

むかわ町穂別地球体験館では、今年の夏も『ナイトツアー』を開催します！
いつもと違う、夜の体験館！今回は、警察の見習いとして、皆さんに“殺人未遂事件”を捜査してもらいます。
あなたは無事、犯人を見つけることができるのでしょうか。
詳しくは、体験館ナイトツアー特設ホームページをご覧ください。



【特設ホームページ】
http://taikenkan.web.fc2.com/night2013_index.html

■開催期間
7月6日（土）から8月10日（土）までの毎週土曜日

■受付時間 17:45～20:00

■厚真町民料金
大人 500円 / 小中高生 250円 / 幼児無料
※必ず受付で、厚真町民であることをお伝えください。

■問い合わせ先
むかわ町穂別地球体験館
☎0145-45-2341



夏の交通安全運動

7月10日～7月19日
本格的な夏を迎え、観光や夏型レジャー等に伴う事故が多くなる時期に入りました。
下記の事項に注意し、事故を起こさない・事故に遭わないよう気をつけましょう。
●子どもと高齢者の交通事故防止
●居眠り、飲酒運転など観光・レジャー型の交通事故防止
●二輪車・自転車乗用中の交通事故防止
●全ての座席のシートベルト・チャイルドシートの正しい着用

今年の賞金は、1等・前後賞合わせて5億円！

サマージャンボ宝くじ

『2000万サマー』と同時発売！
■賞金 1等：2,000万円×450本
（発売総額270億円・9ユニットの場合）

「あれ、おかしい」とおもったら、ご使用前に必ず点検してください。

風情点検

※電線コードが破損している場合は、必ず交換してください。

※電源コードが破損している場合は、必ず交換してください。

※電源コードが破損している場合は、必ず交換してください。

※電源コードが破損している場合は、必ず交換してください。

※電源コードが破損している場合は、必ず交換してください。

自己点検 扇風機を長くお使い頂くための、

お手入れ方法

保管方法

※お手入れの際は「電源プラグを抜いてください」。

※お手入れの際は「電源プラグを抜いてください」。

※お手入れの際は「電源プラグを抜いてください」。

※お手入れの際は「電源プラグを抜いてください」。

※お手入れの際は「電源プラグを抜いてください」。

「インターネット」を始めてみませんか？

町営ブロードバンド「あつまネット」をご利用ください

「何かを調べたい」、「買い物をしたい」など、やってみたいことをするための道具であるインターネットを使ってみませんか？
今なら初回工事費用無料で2カ月間使用料金無料！
月額5,880円で使い放題です。

【対象地区】
幌内・富里・高丘・吉野
美里・豊川・上野・富野
軽舞・豊丘・共和・厚和
清住・鹿沼・浜厚真

問い合わせ先：役場まちづくり推進課
企画調整グループ ☎27-3179

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
■発売期間 7月10日（日）～8月2日（日）
■抽せん日 8月13日（日）
■賞金 1等：3億円×26本
（発売総額780億円・26ユニットの場合）
前後賞各：1億円×52本
（発売総額780億円・26ユニットの場合）

鎌田 ^{める}愛琉ちゃん
H 21・8・23 生
父—武 一さん
母—まり恵さん
(宇 隆)



●—わが家のアイドルはこんな子です。—●
「恥ずかしがり屋で、オシャレが好きな子です。最近はおままごとでごはんを作ってくれたり、大好きなプリキュアのまねをして歌ったりダンスをしたりして和ませてくれています。」



蹴場 ^{みづき}満月くん
H 21・8・26 生
父—弘 樹さん
母— 望 さん
(上厚真)



まちのアイドル 363

●—わが家のアイドルはこんな子です。—●
「戦隊物のヒーローが大好きな、元気な子です。特に仮面ライダーウィザードがお気に入りです。いつもお兄ちゃんと一緒にまねをして遊んでいます。野菜が大好き！特にキュウリが大好物です。」

■今月の表紙

6月15日・16日の両日「第41回あつま田舎まつり」が開催されました。前夜祭には、祭りを盛り上げる踊りパレードが行われ、厚真中央小学校の鼓笛隊や厚真中学校・自衛隊の吹奏楽もパレードに華を添えていました。

【今月の内容】

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| ☑第41回あつま田舎まつり
フォトスケッチ | ☑I LOVE あつま |
| ☑第2回定例町議会 | ☑みんなの広場 |
| ☑町の補助制度をご利用ください | ☑まなびや |
| ☑厚真の四季フォトコンテスト | ☑後期高齢者医療制度のお知らせ |
| ☑まちの話題 | ☑道路工事・交通規制のお知らせ |
| | ☑健康情報・ほけんの掲示板 |
| | ☑情報ひろば |

2013年7月

H25 NO. 731

6月30日現在の人口
4,750人(前月比 - 8)
男 2,331人/女 2,419人
世帯数 2,086(前月比+8)